



共済レポート

発行：自治労連埼玉県本部
電話：048-866-0661
FAX：048-866-1186

自治労連共済を中心とした知って得するマネー情報

金利のおはなし

お金を預金したときに貰えるのが、利子。
お金を借りたときに支払うのが、利息。

預金や借入金に対して金利を乗じて、利子や利息を計算します。

この金利が上昇傾向にあります。(なぜ上昇傾向にあるのかは、高校の政治経済の教科書で確認を！)

預金をしている人は、利子が増えて嬉しいですが、借入金がある人は、利息が増えて困ります。(借入金の金利が、固定の場合は影響ありません。変動金利が人気ありますが、金利の動向に注意が必要です。)



金利の負担を知っていますか？

例えば、住宅ローンを借りるときに支払う利息。3,000万円を30年、3%で金融機関から借りた場合、支払う利息はいくらになると思いますか？
・・・答えは、約1,500万円です。

つまり、上記の条件で借入すると、4,500万円を返済しなければなりません。

ところが、金利が2%になると、支払う利息は約1,000万円になります。この1%の違いは、非常に大きいです。

住宅ローンやカードローンがある方は、金利に気にして、必要に応じて見直しをしましょう。

この点は、自治労連共済より、ろうきんに強みがあります。

ろうきんHPやろうきん担当者を活用してください。



共済預金の利率が下がりました

72の法則をご存じですか？

お金が倍になる期間を求める公式で、72÷金利で求められます。

共済預金に預けておくと、72÷1.6(%)で、45年後にはおおよそ倍になります。

(税金や金利変動は無視してくださいね。)

ところが、共済預金が1%になったため、これからは、72年後に倍になります。

とうとう共済預金も下がってきたがとお嘆きの読者の方へ、朗報があります。それは、自治労連共済の年金共済です。

預金ではありませんが、予定されている利率が、1.15%で、生命保険料控除も受けられます。

保険業法の広告規制の問題があるので、詳しくはパンフレットを取り寄せてください。



お金に関する知りたいこと募集中！

自治労連共済以外でも大丈夫です。右のQRコードからメールを送ってください。

